

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 脊柱変形由来の胸郭不全症候群の後ろ向き調査

【研究機関】 北海道大学病院 整形外科

【研究責任者】 伊東 学（北海道大学大学院 医学研究科脊整形外科・准教授）

【研究の目的】

先天的に脊椎に側弯症を持って生まれる子どもは、成長とともに脊柱変形が進行した場合、肺成長が阻害され呼吸器系疾患を併発し、脊柱変形の外科的治療が困難となります。本疾患の発生は稀であり、患者さんが新生児や乳幼児という事情から、本疾患の自然経過や治療実態、治療後の予後や平均寿命に関するデータはありません。このような背景から、本研究では、国内における先天的に肋骨奇形を有する患者ならびに高度の脊柱変形を有する患者の実態を明らかにするため、過去15年間に北海道大学病院を本病態で受診した症例について、それぞれの病態と臨床経過を調査することを目的とします。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

平成7年1月から平成21年6月末までの間に北海道大学病院整形外科を受診した肋骨奇形を伴う先天性脊柱側弯症を有する方、または100度以上の高度の脊柱変形を有する方。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、画像検査所見

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当責任医師 伊東 学

電話 011-706-5934 FAX 011-706-6054